

10月19日(火) 校長室から第28号 先週の新松戸西小学校(10月11日~10月15日)

先週は、途中で雨の日もありましたが、修学旅行の2日間は、快晴でとても気持ちがよい天気でした。

11日(月)の校内授業研究会、2年1組が4時間目、5年1組が5時間目に焦点授業を展開し、講師の先生をお招きして、ご指導を受けました。たくさんの先生が授業を見に来て、子どもたちもはりきっていました。教師の指導力と子どもの意欲がともに向上するように、その結果として確かな学力に結びついていくのか、1時間で子どもがどう学んでいるか放課後に検証をしていきました。

12日(火)から、11月末のマラソン大会に向けて、業間マラソン練習が始まりました。持久力をつけられるよう継続してがんばってください。業間休みに行ってきた鉄棒逆上がり、特級体力章へのチャレンジは、マラソン練習が終わるまで休止です。

12日(火)・13日(水)の2日間は6年生は家庭学習日とし、担任の先生からのリモート授業等での家庭学習としました。旅行の前と旅行最中は特にコロナウイルス感染予防徹底をはかりました。ご家庭でのご協力もありがとうございました。感染者数は、激減していますが、念には念を入れました。本校は、去年からこれまでに一度も学級閉鎖がなく、1学期に短縮日課も取ってこなかったのも、今までの授業時数的には市内で一番多く、このような特例措置も可能と判断しました。6年生はゆっくり休んで、学級閉鎖で旅行キャンセルの恐れなく修学旅行を迎えました。

13日(水)千葉ロッテマリーンズのベースボールアカデミーの校長先生とコーチ2人が、学校に来て4年生にボールの投げ方の指導をしてくれました。雨だったので多目的スペースで行いました。全身を使って遠くに投げる方法をわかりやすく教えてくれて、さすがプロです。先週も書きましたが、スポーツテストで子どもたちの投げる力に課題を感じていたのもちょうどよい機会となりました。

11日(月)は	音読大賞	3年生女子「のらねこ」	放送発表、表彰、感想
12日(火)は	音読大賞	3年生女子「うめぼしのはたらき」	放送発表、表彰、感想
13日(水)は	音読大賞	3年生女子「のらねこ」	放送発表、表彰、感想
14日(木)は	音読大賞	3年生男子「手紙をかいてつたえよう」	放送発表、表彰、感想
15日(金)は	音読大賞	3年生男子「うめぼしのはたらき」	放送発表、表彰、感想

14日(木)いよいよ子どもたちが楽しみにしていた念願の日光修学旅行です。天気予報通り、昨夜まで降っていた雨も上がり、絶好の天気です。遅刻の子もなく出発の会も終わり、たくさんの保護者のみなさんや教員に見送られ時間通り出発しました。行きは、添乗員さんと運転手さんの情報で渋滞を避けてルートを変更しました。そのおかげで、早めに中禅寺湖に着き、昼食後船に乗るまで湖畔でゆっくり過ごすことができました。船の中では、



さいたま市の学校と一緒にでした。この後も最後までこの学校と一緒にでした。子どもたちは船の3階デッキに登って、ポカポカの陽気の中、風に当たって、流れゆく山や湖の景色に目を輝かせていました。

遊覧船を降りると、今度は戦場ヶ原のハイキングです。雄大な男体山に見守られながら、湿原の木道を渡って行きました。マスク越しですが、空気が澄んでいておいしいです。1回休憩をして、みんなで湯滝に着きました。末広がりの大きな滝です。間近に滝を見ることができます。子どもたちの中には「お湯が流れているから湯滝なのかな」と疑問を持つ子もいて「湯の湖から落ちてくるから湯滝といいます。そして湯川になります。温泉地の湖ですから冬は少しは温かいと感じるかもしれませんね。」と答えました。滝の水は冷たいです。

時間通り、宿舎に着き、到着の会をしました。今日は今までに3回検温しました。消毒をして部屋に入ると各部屋に空気清浄機が備わっていました。宿での感染症対策は行き届いていました。とても真摯に対応してくれました。宿の方も子どもたちが泊まりに来てくれて喜んでいました。

歴史のある硫黄の白い温泉に子どもたちは喜んでいました。露天風呂は、源泉掛け流しです。ゆでたまごの匂いがすると言っていた子もいます。夕食は、一人分ごとに区切られています。小鍋の焼き肉がおいそうです。みんな昼食でカレーライスを食べた後、間食をしていない（おやつは無し）のでお腹がペコペコで、とても食欲がありました。ご飯を3杯も、4杯も食べる子がたくさんいました。宿の方も特別にふりかけと追加のご飯を出してくれました。

食後は、3階の大広間で、家族の方やお世話になった方に葉書を1枚書きました。色鉛筆でさし絵を描き、思い思いに文章を綴りました。日光からご家庭にお子さんの葉書が届きましたか。15日に宿の方が投函してくださいました。この費用は、63円です。



子どもたちが、もう眠そうで、疲れているので、消灯を30分早めて9時にしました。10時の見回りでは、もうほとんど寝ていました。夜中に子どもの叫び声のような奇声が聞こえてきました。なんだと思って廊下に出ても、どの部屋もシーンとしています。寝言かなと思いました。宿の方が鹿の鳴き声と教えてくれました。初めて聞く声でした。おかげで0時半に寝ましたが、2時半、3時半、4時半と起きてしまい、4時半にはもう寝るのはあきらめ、起きることにしました。子どもたちの中にもこの頃に起きている子がいました。

15日（金）とてもよい天気です。宿の方は「今日は暖かいほうです。」と言っていました。標高1500mです。気温5度くらいでした。宿の前の芝生に、鹿が3頭座っていました。近づいていっても逃げる様子はありません。昨夜の声の主は、きっとこの3頭でしょう。のんびり座っています。

子どもたちが集まり、朝の散歩です。鹿たちはどこぞへ行ってしまったようです。宿のすぐ裏の源泉に行きました。あちこちで湯気が地面から上がっています。温泉の匂いもすごいです。この源泉を宿の風呂に引いています。他県からもたくさん学校が来ていました。すれ違うたびに挨拶を合いました。湯の平湿原の橋を渡って温泉寺を通り、宿に戻りました。



朝食を食べ、出発の会をしました。宿の方からは、「お土産は、買う物ばかりではなくて、みなさん、お家の方へたくさんお土産話を持ち帰って話してしてください。きっと喜ばれると思います。」という話がありました。

みなさん、お家に帰ってからお土産話をたくさんしましたか。お友達と部屋で楽しかったこともあるでしょう。みなさんの笑顔とやわらかく満ち足りた表情が、たくさん見られましたね。

2日目は、最初に華厳の滝に行きました。エレベーターで100m下がります。観瀑台に着いて、「わーっ」と歓声が上がりました。滝の右下に大きくて鮮やかな虹が掛かっています。私も10回以上行っていますが、虹は初めてでした。きっと天候、時間、水しぶきの量、角度など様々な条件が揃ったのでしょう。滝を後にする頃、虹は消えてしまいましたから。



次に、いろは坂を下りました。登りよりも下りのほうがスリルがあります。真下に見える絶景におののきながら、ドライバーさんの巧みな

ハンドルさばきに拍手喝采でした。そして最後の見学地日光東照宮へ着きました。紅葉が始まっていて、観光客がたくさん来ています。大型バスがひっきりなしに駐車場に入ってくるので、安全管理が大変でした。

輪王寺でクラスごとに観光ガイドさんがつきました。なかよし学級の2人は2組に入りました。五重塔、大鳥居、三猿、想像の象、南蛮灯籠、陽明門、眠り猫、雀まで事細かくガイドしてくれました。ガイドさんがいると記念写真の順番が優遇されて待たないですみました。昨年工事中だった陽明門も改修がすみ、全部を見ることができました。今日来た松戸市内の3つの小学校と会いました。

家康廟まで長い階段を上り下りし、ガイドさんに合流して本殿に上がり、最後は鳴龍の鈴のような音色を聞きました。東照宮から日光二荒山神社を通過、昼食場所まで歩きました。昨日今日と、みんな本当によく歩き、遅れずに着いてきました。



昼食は、赤い大きなお椀に入っていて、子どもたちはびっくりしていました。食べ終わった子から、下の階のお土産売り場で、たくさんお土産を買っていました。特別割引も上手に使っていました。帰りのバスも、日光に向かってくる車は、渋滞

していましたが、順調に進み、予定時間前に学校へ到着しました。保護者の方のたくさんのお出迎えがみんな笑顔でよかったです。コロナ禍の中、子どもたちの願いが叶い8月には予想もできなかった宿泊行事ができてよかったです。あきらめず、人事を尽くして天命を待つ。天候さえ味方してくれました。